

養父市文化会館(仮称)建設工事施工者公募に係る質問事項と回答について

平成30年11月22日

養父市市民生活部文化会館建設推進室

※添付資料、別紙については省略します。

No.	資料名	該当頁	質問事項	回答	公表可/否
			(意匠関係)		
1	基本設計 説明書	A-14図	土壌汚染対策法の項目に「適」とありますが、土壌汚染は無いものと考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。	可
			(構造関係)		
2	図面(構造)	S-22 ~30	軸組図(1~9)で基礎と地中梁の取り合いに増打ちの図示がありますが、補強要領を御指示ください。	添付資料によります。	可
3	図面(構造)	S-23 ~26	軸組図(2~5)でX11~12通り間の地中梁FG101天端増打ち内に開口の記載がありますが、補強要領を御指示ください。	スラブ補強として、開口際にD13を切断した本数配筋。 長さは開口際から40dです。 また斜め筋もD13を80d分見込んでください。	可
4	図面(構造)	S-20~21	3~R3階 X4通り/Y5・6通りに間柱P2の図示がありますが、リストが不明です。間柱P2のリストを御指示ください。	添付資料によります。	可
5	図面(構造)	S-02 S-09	6. 鉄筋工事、6-2. 4) 梁貫通の補強にH型を適用とありますが、15. 梁貫通孔補強配筋では既製品の補強要領図しかありません。梁貫通孔のH型補強要領を御指示ください。	設備開口の梁貫通補強に関してはH3タイプとしてください。	可
6	図面(構造)	S-19 S-39	2階伏図X11-12通り間/Y1-10通り間外周の片持ち床の符号が不明です。CS1としてよろしいですか。	添付資料によります。	可
7	図面(意匠) 図面(構造)	A-11 S-20	3階X6-8通り間/Y3-8通り間のRCスラブの有無は下記のいずれですか、御指示ください。 3階平面図 - 無し 3階伏図 - 有り	スラブは有りで、3階伏図が正です。	可
8	図面(意匠)	A-15	3階平面図X6通り/Y4~7通り間シーリングスポット室の構造断面詳細を御指示ください。	別紙①参考図程度を見込んでください	可
9	図面(構造)	S-04	構造関係特記仕様書(3)8. 鉄骨工事 床型枠用デッキプレートの表面処理が不明です。Z12としてよろしいですか。	よろしいです。	可

10	図面(構造)	S-39	デッキスラブDS1～DS101の備考にフラットデッキまたは鉄筋トラス付き捨て型枠とすると記載ありますが、今回工事では全てフラットデッキを採用としてよろしいですか。	よろしいです。	可
11	図面(構造)	S-39	鉄骨梁上補強筋の適用範囲はフラットデッキ部鉄骨小梁上全てに見込むとしてよろしいですか。	よろしいです。	可
12			デッキスラブ部柱廻り補強は2-D13 80dを柱の四隅に見込むとしてよろしいですか。	よろしいです。	可
13	図面(構造)	S-18 ～19	1FL+3200 X11a通り/Y7-10通り間DS101、2階X8-10通り間/Y3-5通り間DS2・3の周囲に流れ止めが必要と思われます。仕様はPL-1. 6としてよろしいですか。	よろしいです。	可
			(意匠関係)		
14	図面(意匠)	A-06	屋根2～5の金属屋根の仕様を御指示ください。	仕様はA-06屋根欄に記載の通りです。葺き方はフラットルーフとします。	可
15	図面(意匠)	A-02 A-06	屋根裏断熱は特記仕様書一仕上特記事項一断熱欄に硬質ウレタンフォームA種1t40と記載がありますが、仕上表(1) 屋根(1)及び室外機置場(1)～(4) アスファルト防水(AI-2)より外断熱工法と記載があります。仕上表(1)を正とし、外断熱工法としてよろしいですか。外断熱工法が正の場合、仕様及び厚みも併せて御指示ください。	仕上表を正とします。断熱材はPF板t100とします。	可
c 16	図面(意匠)	A-02 A-25	特記仕様書一仕上特記事項一内外装・室内仕上(壁紙及び塗装仕上)の下地については、特記なき限り下記による。(6)遮音性能を必要とする間仕切り壁にグラスウール40Kと記載がありますが、壁種別兼法チェック図(1階平面図)より48kg/m3としてよろしいですか。御指示ください。	壁種別兼法チェック図を正とします。	可
17	図面(意匠)	A-04	工事区分表一消火設備68埋込型消火器ボックスが建築工事に●印がありますが、ホール棟、図書館棟各々の仕様及び数量を御指示ください。	ユニオンUFB-1F-2720程度 ホール棟 15箇所 図書館棟 3箇所 程度を見込んでください。	可

18	図面(意匠)	A-06	1階音楽スタジオ及びリハーサル室廻りの納まり詳細を御指示ください。	別紙②参考図程度とし遮音性能を満たせる様に見込んでください。	可
19	図面(意匠)	A-06	<p>仕上表(1)内部仕上表一備考欄記載の下記項目の仕様、寸法、施工範囲等を御指示ください。</p> <p><1階></p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞台 音響反射板 ・舞台 配線ピット ・廊下(1)～(3)中継ケーブル用吊りフック ・スタッフルーム 受付窓+カウンター ・楽屋A～C 洗面化粧台 ・楽屋A～C 化粧カウンター ・楽屋A～C 化粧鏡 ・楽屋A～C 吊りカーテンレール ・リハーサル室 姿見鏡 ・飲食スペース カウンター ・授乳室 吊りカーテンレール ・読み聞かせコーナー 書架 ・調理室 調理台 ・倉庫(4) 集密書架用床レール ・更衣室、給湯室(1)(2)吊りカーテンレール ・事務スペース 受付カウンター 	<ul style="list-style-type: none"> ・音響反射板 モリブ30x60 仕上げ ・舞台配線ピット 別紙③程度を舞台両袖にL=13m程度 ・スタッフルーム受付窓+カウンター 窓:W=1200、H=600、カウンター:メラミンポストフォーム(t=30、L=1200、D=600程度) ・楽屋A～C 洗面化粧台 TOTO LDA756AYHSA程度 ・楽屋A～C 化粧カウンター メラミンポストフォーム(t=30、L=平面図の通り、D=500程度) ・楽屋A～C 化粧鏡 (t=5、W=550、H=650、箇所数は平面図記載の席数分見込むこと。) ・楽屋A～C 吊りカーテンレール 各室L=3,000程度、H=2000 ・リハーサル室 姿見鏡 西側壁面(t=6、L=7000、H=2500) ・飲食スペース カウンター 天板:タモ集成材UC、腰壁:天然木練付合板(L=平面図による、D=600、H=1000) ・授乳室 吊りカーテンレール 扉前に設置L=1,000、H=2000程度 ・読み聞かせコーナー書架 A-35 図書家具仕様書による。 ・調理室 調理台=別途工事です。 ・倉庫(4) 集密書架用床レール L=5000x2本 ・更衣室、給湯室(1)、(2)吊りカーテンレール 扉前に設置L=1,000、H=2000程度 ・事務スペース受付カウンター 天板:タモ集成材UC、腰壁:天然木練(L=平面図による、D=600、H=750) 	可

20	図面(意匠)	A-07	<p>仕上表(2)内部仕上表一備考欄記載の下記項目の仕様、寸法、施工範囲等を御指示ください。</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・風除室(1)~(3) 点字鋏 ・風除室(1)~(3) くつ拭きマット ・MWC、WWC(1)他 トイレブース ・MWC、WWC(1)他 手摺 ・MWC、WWC(1)他 ベビーキープ ・MWC、WWC(1)他 ベビーベッド ・MWC(2)、WWC(2) トイレブース ・MWC(2)、WWC(2) 手摺 ・MWC(2)、WWC(2) ベビーキープ <p><2階></p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子観覧室 階段 ・親子観覧室 手摺 ・調整室 階段 ・調整室 手摺 ・上手階段室、下手階段室 手摺 <p><3階></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピンスポット室 照明用吊りパイプ ・ピンスポット室 ワイヤーマッシュ ・シーリングスポット室 照明用吊りパイプ ・シーリングスポット室 ワイヤーマッシュ ・フロントシーリング ワイヤーマッシュ ・キャットウォーク 手摺 	<ul style="list-style-type: none"> ・点字鋏:SUS製 風除室(3)より事務スペース受付カウンターまで見込むこと。また、階段、EV前等必要な箇所の設置を見込むこと。 ・くつ拭きマット W=2000、L=風除室奥行き分 ・ミヅシマ工業Clic-47アルマイト(ニードルパンチ+プラスチック) ・トイレブース アイカ工業 TJ-10103K同等 ・手摺 TOTO L型手摺、各MWC、WWCの便所ブースに1箇所見込むこと。手洗いについても各MWC、WWCに1箇所見込むこと。 ・ベビーキープ:各MWC、WWC、多目的WCに1箇所見込むこと。 ・ベビーベッド:各MWC、WWC、多目的WCに1箇所見込むこと。 ・親子観覧室階段 ナラ集成材 W=1100、H=700、1箇所 ・親子観覧室手摺 StFB 9x50 横棧2段 StFB 9x50 SOP L=2000、H=1000 手摺天 ナラ集成材60x30、L=2000 ・調整室、上下手階段室、下手階段室 手摺 StFB 9x50 横棧2段 StFB 9x50 SOP ・ピンスポット室 照明用吊りパイプ ST Φ42.7x2.3 L=5000程度 ・ピンスポット室 ワイヤーマッシュ不要 ・シーリングスポット室 照明用吊りパイプ STΦ42.7x2.3 L=18000程度 ・シーリングスポット室 ワイヤーマッシュ クランプネット100x100x3.2Φ ・フロントシーリング ワイヤーマッシュ不要 ・キャットウォーク手摺 StFB 9x50 横棧2段 StFB 9x50 SOP 	可
21	図面(意匠)	A-06	<p>仕上表(1)1階楽屋給湯室及び更衣室、給湯室(1)(2)備考欄に流し台(L=1500、L=1200)の記載がありますが、上部吊り戸棚は必要ですか。仕様も併せて御指示ください。</p>	必要とします。別紙③の通り	可
			(建具関係)		
22	図面(意匠)	A-02 A-22	<p>SSD-1、2の表面仕上は下記のいずれですか、御指示ください。</p> <p>特記仕様書 - HL 特記仕様書 - バイブレーション 建具表(2) - アルマイトマットシルバー</p>	バイブレーションとしてください。	可
23	図面(意匠)	A-02 A-24	<p>WD-1、2の襖紙は下記のいずれですか、御指示ください。</p> <p>建具表(4) - 鳥の子 特記仕様書 - ビニル紙</p>	建具表を正とします。	可
24	図面(意匠)	A-22 A-23	<p>SD-4他の仕上欄に記載されている木化粧リブ付の材種、表面仕上を御指示ください。</p>	杉30x60@60 不燃処理 OSCL	可
			(屋外関係)		

25	図面(意匠)		表紙・図面目録にA-39～A-45(外構平面図～植栽平面図(低木地被類)の記載がありますが受領図面にはA-38までしかありません。御発行お願い致します。	図面については、水路に関する調整のため、一部不足しています。添付資料A-39～A-45によります。	可
26	図面(意匠)	A-38	現況図兼解体図に水路移設付け替えの記載がありますが、詳細を御指示ください。	添付資料によります。	可
27	図面(意匠)	A-38	現況図の河川沿いに解体と同じハッチが使用されていたため削除しました。	A-38_現況図(修正版)を配布します。	可
			(機械設備関係)		
28	図面(機械)		機械設備図に下記図面がありません。発行お願い致します。 不足分:M-8、9、M-13～15、M-19～23、M-30、M-31、M-37～42、M-46～57	M-47、48、49を提示します。(別紙1、2、3) 基本設計につき提示資料が全てとなります。なお必要と思われるものは適宜見込んでください。	可
29	図面(機械)	M-24～27	給排気の取入、排出場所が不明です。場所を御指示下さい。又取入れ及び排出はバンドキャップとして考えてよろしいでしょうか。	給排気ガラー図面を提示します(建築工事分と本工事分)。各小部屋の給排気はバンドキャップとし、直近の外壁へ出して下さい。(別紙4、5、6)	可
30	図面(機械)	M-3～5	チラー、エアコン室外機に防雪フードを見込む必要はないでしょうか。	防雪フード付きとします。機器表を添付します。(別紙7、8、9、10)	可
			(仮設・その他関係)		
31	建設工事請負契約書	第9条-3	発注者は2人以上の監督員を置く、とありますが、事務所については不要と考えてよろしいでしょうか。	事務所は必要と考えてください。	可
32		—	監理事務所について記載がありません。必要であれば仕様を御指示下さい。	仕様については実施設計で決定します。	可
33		—	埋蔵文化財調査は不要と考えてよろしいでしょうか。	実施設計期間中に試掘調査を予定しています。	可

34		—	工事車両の台数制限・サイズ制限はないものと考えてよろしいでしょうか。	本工事では制限はありません。	可
35		—	予期せぬ地中障害についてのコスト・工程は協議可能と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。	可
36		—	アスベスト撤去工事は不要と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。	可
37		—	工事時のボーリング調査は不要と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。	可
38		—	式典・直会を見込む必要はありますでしょうか。必要であれば時期・参加人数・費用負担者を御指示下さい。	参加者30人程度の起工式と竣工式を見込んでください。	可
39		—	竣工写真・竣工図書について、サイズ・部数の指定はありますでしょうか。	実施設計で決定します。	可
40		—	VOC測定は不要と考えてよろしいでしょうか。	必要です。	可
41		—	竣工前騒音測定は不要と考えてよろしいでしょうか。	騒音規制法及び振動規制法についての準拠が必要であり、住宅地に近接して施工することを鑑みて、周辺環境の予防と配慮をお願いします。そのため必要となります。	可
42		—	見積り提出から着工まで、期間が空くため、物価上昇を懸念しております。物価上昇は考慮していただけますでしょうか。	建設工事請負契約書(案)第25条により対応します。	可
43	施工者募集要領	15	2.1.2(1)① 別途発注する関連工事について、工事内容と工期をご教示ください。	新設道路の整備について平成32年度中の着工と竣工を予定しております。その他は監視カメラ工事(空配管は本工事)、什器、備品が別途となります。	可
44	施工者募集要領	16	2.1.4 (1)で、別紙様式6-1に記述する品質向上提案については、「品質が向上し、コストが変わらない項目」ということであるので、技術提案個票(別紙様式6-3)及び技術提案総括表(別紙様式6-2)の作成は不要と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。	可
45	施工者募集要領	16	2.1.4 (2)で、記載された技術提案個票の総括表として別紙様式6-2を提出とありますが、「品質が向上しコストが縮減する項目、及び品質は同等でありコストが縮減する項目」に対する提案内容は、別紙様式6-3に記述すると考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。	可
46	様式集		様式5-1～9、6-1、6-3について、余白の幅を変えるなどして枠内のスペースを広げてもよろしいでしょうか。	よろしいです。	可